

令和8年度 新見市公募型鉄道利用促進事業 事業一覧表

No	団体	実施事業名	事業内容(概要)	委託予定額	審査選考結果
1	ハッピーハロウィン in哲西 実行委員会 (会長 花田 松子)	芸備線に乗り、体験し、 味わう事業 & ハッピーハ ロウィンin哲西 (募集テーマ1：市民の鉄道 利用を促進する取り組み、 募集テーマ3：鉄道利用促進 の意識を醸成する取り組み)	【目 的】 ハロウィンという行事を通して、地域の人と地域外から来られた人たちが楽しめる場を設けることで、交流人口の増加をめざすとともに、人とのつながりや地域の食材をPRし、魅力発信を図る。そのため、イベントを通じて鉄道に親しみをもってもらうとともに、新見駅から会場までをバスとJRを利用した交通手段を提案することにより、芸備線の重要性や活用の仕方を広報する。 【事業内容】 ①鉄道の旅チャレンジ事業 鉄道の魅力を再確認するために、きらめき広場・哲西において、鉄道の旅がしたくなる講座や鉄道に関する様々な展示を実施するとともに、芸備線を利用した4つの旅プランを提案し、得票が多かった旅について、参加者を募って実際に行く。 ②ハッピーハロウィンin哲西でにーみんと列車に乗ろう ハッピーハロウィンin哲西の開催時期に合わせ、子どもたちのアイデアを生かし保護者と駅舎を飾りつける。また、にーみんと一緒に仮装して新見駅からバスで会場を訪れ、帰りは3つの駅舎を見学・記念撮影した後、JR芸備線で新見に帰る。	500,000円	採択
2	一般社団法人 新見市観光協会 (会長 井上 富男)	中国地方秘境4路線 乗りまわりの旅 2026 (募集テーマ2：市外から利 用者を呼び込む取り組み)	【目 的】 地域住民にとって重要な公共交通機関であるJR芸備線は、全国のJR赤字対象路線として存続の危機の対象となっている。また、市内を走るJR姫新線についても利用者が少ない状況であり、JR伯備線も含めた市内3路線の利用促進は喫緊の課題である。その中で新規の利用者の需要を掘り起こすことで、各路線の将来に渡っての維持継続を目指す。 【事業内容】 在来線定期列車（または臨時列車）を活用したモニターツアー 大型バスとJR姫新線・木次線・芸備線定期列車の乗り継ぎにより、新たな鉄道ファンの発掘を図るとともに、駅舎見学や列車撮影、駅でのおもてなしなどによる新見市・庄原市・奥出雲町の風土、歴史、自然に触れ合う機会を創出する。 ツアー実施中、芸備線に関わる歴史などを鉄道カメラマン（または元JR職員）に案内してもらい、鉄道ファンに向けたマナーやモラルの案内やJR関連グッズ（新見市に関連したもの）の販売も実施する。	350,000円	採択